

## 作業の前に必ずお読みください

部品交換・調整についてはお客様ご自身の責任のもと行ってください。  
 部品交換・調整に伴う事故や破損については、当社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。  
 部品交換・調整手順が不明な場合は、当社Parts SHOPでお問い合わせください。 ☎0120-72-3482

## 作業にあたって

部品を正しく交換していただくために、本書の内容をご理解いただき作業を行ってください。  
 取りはずしや仮置きの際、傷をつけないよう床や部品をダンボール等で保護してください。  
 安全のため、安全上の注意事項にしたがって作業を行ってください。

## 安全上の注意事項



**注意** 軍手などの保護具を着用して作業を行ってください。素手での作業は加工穴や部品のエッジ（とがった角）でけがをするおそれがあります。  
 ドアを開けた状態で、必ずドアをストッパー等で固定して作業を行ってください。ドアが急に閉じ、けがをするおそれがあります。

## 同梱されているもの

ハンドル (内外セット)	解除治具	対応部品一覧表	部品交換要領書
		別紙	本書 1枚

・部品が全てそろっていることを確認してください。

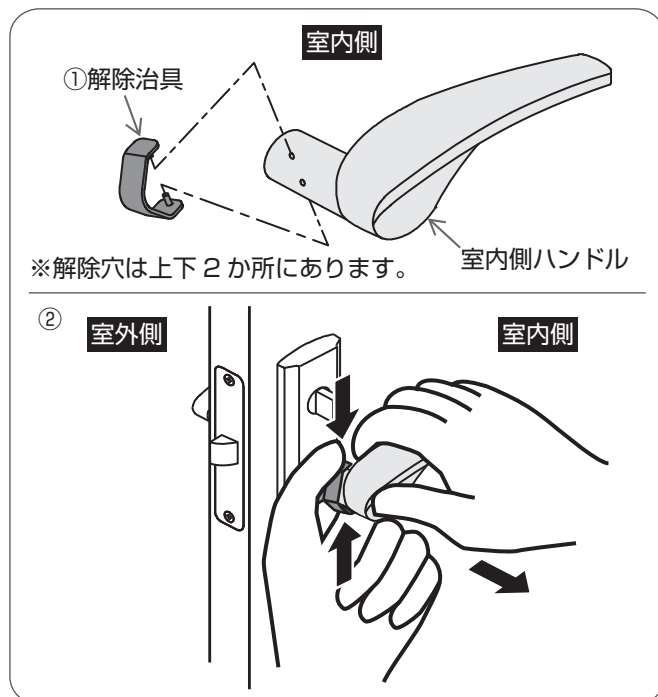
## 部品の取りはずし方



本要領書では、室内側サムターン付で説明しています。室内側サムターン無しも同じ作業を行ってください。

※この要領書では説明するうえで、ドアが開く側を室外側、閉じる側を室内側と呼びます。

### 1 ハンドルの取りはずし



①室内側より室内側ハンドル軸部上下にある解除穴に同梱の解除治具を差し込む。

②解除治具を指で押さえたまま室内側ハンドルを引っ張り、取りはずす。



・室内側ハンドルを取りはずした際、室外側ハンドルがはずれます。落下にご注意ください。

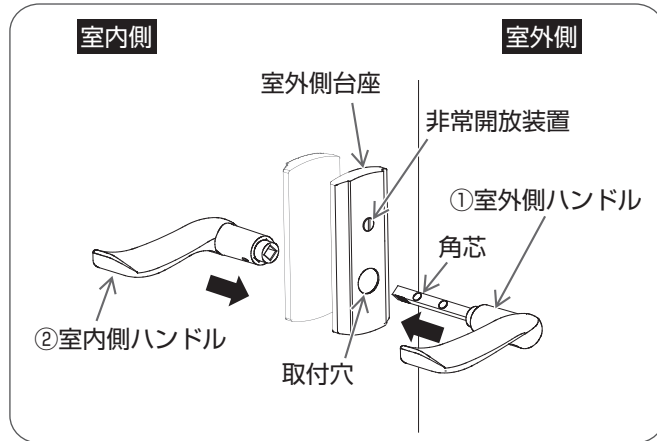
※部品の取り付け方は2ページをご覧ください。

## 部品の取り付け方

### お願い

本要領書では、室内側サムターン付で説明しています。室内側サムターン無しも同じ作業を行ってください。

## 1 ハンドルの取り付け



- ① 室外側より室外側ハンドル(角芯付)を室外側台座の取付穴に差し込む。
- ② 室内側より室内側ハンドルを室外側ハンドル(角芯付)の角芯に合わせ、台座との隙間がなく、カチカチ音がしなくなるまで押し込む。

※部品の取りはずし方は1ページをご覧ください。

## 部品の交換後のチェック



- ① 部品にガタつきがないことを確認してください。
- ② ハンドルを操作してドアを開閉し、開閉に支障がないことを確認してください。
- ③ シリンダー付の場合、シリンダーに全てのカギを差し込み、施解錠ができることを確認してください。
- ④ サムターン付の場合、サムターンツマミを操作し、施解錠ができることを確認してください。

ハンドル(内外セット)

部品名	品番	写真	梱品内容
ハンドル(内外セット) Fタイプ	HH-N-0070F		室内側ハンドル:1個 室外側ハンドル(角芯付):1個 解除治具:1個 ※台座は別途  解除治具
ハンドル(内外セット) Gタイプ	HH-N-0070G		室内側ハンドル:1個 室外側ハンドル(角芯付):1個 解除治具:1個 ※台座は別途  解除治具
ハンドル(内外セット) Hタイプ	HH-N-0070H		室内側ハンドル:1個 室外側ハンドル(角芯付):1個 解除治具:1個 ※台座は別途  解除治具
ハンドル(内外セット) Jタイプ	HH-N-0070J		室内側ハンドル:1個 室外側ハンドル(角芯付):1個 解除治具:1個 ※台座は別途  解除治具
ハンドル(内外セット) Lタイプ-L(木部・淡)	HH-N-0070LL		室内側ハンドル:1個 室外側ハンドル(角芯付):1個 解除治具:1個 ※台座は別途  解除治具
ハンドル(内外セット) Lタイプ-M(木部・濃)	HH-N-0070LM		室内側ハンドル:1個 室外側ハンドル(角芯付):1個 解除治具:1個 ※台座は別途  解除治具